

第8回ヒロシマ賞受賞記念 オノ・ヨーコ展
希望の路 YOKO ONO 2011

◇会期：7月30日(土)～10月16日(日)

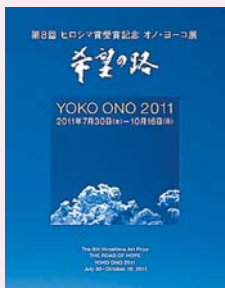
◇会場：広島市現代美術館
(〒732-0815広島市南区比治山公園1の1)

◇開館時間：午前10時～午後5時 ※入場は閉館30分前まで

◇休館日：月曜日 ※ただし祝日に当たる場合は開館し、翌平日休館

◇観覧料：小中学生、65歳以上は無料▽一般1000(800)円▽大学生700(600)円▽高校生500(400)円 ※()内は30人以上の団体料金

◇ホームページ：http://www.hcmca.cf.city.hiroshima.jp/



ドリームパワー

Dream Power

ジョン・レノンスーパーライブ

世界の子どもたちに学校を贈ろう!

18



「私たちの持っている力を引き出そう」と語るオノ・ヨーコさん

Photo ©Synaesthete 2009

「ヒロシマ賞」受賞記念展

30日から広島で

「希望の路」を探して

ついに30日から、オノ・ヨーコさんの展示会「希望の路」が、広島市現代美術館で始まりました。ヒロシマとナガサキに原子爆弾が落ちてから66年たった今でも、犠牲になって苦しんでいる人がいます。それほど、原爆の被害は深刻でした。今年の3月11日に起きた大地震と津波によって原子力発電所で事故が起き、原子力の悲劇が繰り返されてしまっています。これは日本だけではなく、世界の問題であるともいえます。

ヨーコさんはこう信じています。

「広島と長崎の人々は、強い精神と知恵による力で、苦しさと悲し

みを乗り越えてきた——その力が今の世界に希望の光を与える」と。「その力は、いざという時に心の奥から出てくる輝く力で、超能力と動かすことができるすごい力だ」と。「そして今、私たちひとりひとりがその力を引き出し、世界を変えていくときだ」とヨーコさんは言っています。その思いを今回の展示会で伝えたいとヨーコさんは思っています。

美術館の最初の部屋に入ると、たくさん大きなドアが、まるで生きているように立っています。ドアは、どこにつながっているのでしょうか？▽ほかの部屋では、真っ暗な中に、たくさん透明な「見えない人たちが立っています。なんで透明なのでしょう？▽この部屋の中は時々まぶしく光ります。黄色い壁に大きく描かれた絵の前に立って光を浴びると、なにかが起こります。なにを感じますか？

——ほかにたくさんヨーコさんの作品が展示されます。みなさんも、機会があったら展示会に来てください。そして、作品を見ながらいろいろなことを考えたり、疑問に思ったり、感じたり、想像したりしながら、ヨーコさんが言っている「力」とは何かを探してほしいと思います。「希望の路」がどこにあるか、探してみましょ。

(ドリーム・パワー ジョン・レノン音楽祭事務局・浜田哲朗)